

令和元年度 高知県農業農村整備事業計画審査会 審査結果

令和2年度新規地区

(1) 【審査】庄毛地区農業競争力強化農地整備事業(経営体育成型) (県営)

【地区名】	庄毛
【市町村名】	室戸市
【事業概要】	区画整理 (21.6ha)
【事業費】	533,000 千円
【負担割合】	(国) 55% (県) 30% (市) 7.5% (地元) 7.5%

[説明者：農業基盤課 (整備事業担当)]

【新規要望理由説明 (事務局)】

- ・本地区の生産基盤は、区画が狭小・不整形で、農道や用排水路に接していない農地が多く、営農の効率化が図れない
- ・用水路は老朽化から漏水が多く、水管理に労力を要している
- ・農家の高齢化及び後継者不足が進んでおり、担い手の育成及び農地の集積が課題となっている
- ・営農は、水稻を中心に施設ピーマン、ショウガ等の作付が行われているが、経営規模は小さい
- ・本事業を導入し、整地工及び道路、用排水路の整備を行うことにより、優良農地を確保する
- ・農地中間管理機構と連携し、担い手に農地を集積し高収益作物の規模拡大を図る

【審査会意見】

令和2年度新規着工地区として適当である。

(2) 【審査】下ノ加江地区農地中間管理機構関連農地整備事業（県営）

【地区名】	下ノ加江
【市町村名】	土佐清水市
【事業概要】	区画整理（9.6ha）
【事業費】	191,000千円
【負担割合】	（国）62.5%（県）27.5%（市）10%

[説明者：農業基盤課（調査計画担当）]

【新規要望理由説明（事務局）】

- ・本地区の生産基盤は、区画が狭小・不整形で、農道や用排水路に接していない農地が多く、営農の効率化が図れない
- ・水はけが悪い農地は水稻栽培もままならない状況
- ・農家の高齢化が進行し、後継者不足のため担い手が育成されていない
- ・営農は水稻が主体であるが、経営規模は小さく、生産基盤が未整備であるため、規模拡大や担い手への農地集積及び高収益作物への転換が図れない状況
- ・本事業を導入し、整地工及び道路、用排水路の整備を行い、担い手への農地集積により高収益作物を導入する

【審査会意見】

令和2年度新規着工地区として適当である。